

最近漢口ヨリ歸來セル佛國大使在滬中トノ事ニ付早速電話ニテ面會ヲ求メタルニ快ク承諾、一時間半ニ亘リ懇談致シ候

同大使ハ久シ振リニテ舊友ニ會シタレバ腹藏ナク苦情ヲ陳ベタシト前提シ近來日本ノ對佛感情惡化ガ如何ナル事情ニ基クヤ了解ニ苦ムトテ對蔣政府武器供給問題ノ如キ事實ハ言フニ足ラザルモノナリト机上ニ地圖ヲ畫キ佛領印度支那鐵道ノ輸送力ノ貧弱サヲ説明シ國際法上モ慣例上モ何モ今更ラ佛國攻撃ヲナス理由モ根據モ無キニアラズヤトノ言ニ小生ハ日本ハ法規上ドウノ理論上コウノト言フニアラズ蔣政府ニ假令精神的援助ヲ與ヘテモ崩壞ス可キ同政權ニ余命ヲ與ヘル事トナリソレガ支那ノ爲メニモ世界ノ爲メニモ望マシカラズト言フニアリ況ンヤ物質的援助ニ於テヲヤ併シコレハ議論ニナル故今

外務省

は(シ)

特別  
又6  
8490  
1850  
早稲田大学図書館

日ハ深入リセザルモ貴下ノ漢口實地視察ノ結果得タル眞實ノ感想ヲ  
舊友ノ誼ミニ洩シクレヌカ、一体蔣政權ハ漢口敗退後モ經續スル可  
能性アリト思ハルルヤト質問シタルニ

一蔣政府ノ結合ハ固ク又タ之ヲ後援シツツアル國民黨其他ノ人民モ  
志氣衰ヘタリトハ見エズ從テ近ク崩壞スルモノトハ考エラレスト  
テ世界戰爭後土耳其ノ「ケマル、パシヤ」ガ媾和條約ニ反對ヲ爲  
シ奧地ニ退キ青年土耳其ヲ以テ軍ヲ編成シ「ロシヤ」ノ後援ニ依  
リテ實力ヲ以テ追々目的ヲ達成セルハ御承知ノ通りナルガ蔣ノ地  
位モ又「ケマル」ニ酷似スト答エタリ

次テ佛大使ハ近頃日本新聞ニ自分ガ排日的人物ナリト誹謗セル記  
事アリタル由ナルガ右ハ實際ヲ無視シタル惡意ノ宣傳ニテ意ニ介

スルニ足ラザルモ貴下ノ如ク千九百二十七年自分ノ上海總領事時  
代ノ對日態度ヲ承知セラルル人ハ誤解スル事モナカル可シト思フ  
モ何ノ爲メニ斯カル誹謗ヲ爲スヤ解スルニ苦ム、日本デハ知ラザ  
ル可キモ蔣介石ト「ボロイデイン」トノ分離ハ自分ガ國民黨右派  
ト結ビテ達成シタルモノナリト述べ今回貴下ガ來ラレタノデ此ノ  
平素ノ不滿ヲ訴エ得テ愉快ニ不堪、若シ旅程ノ都合付カバ印度支  
那ニ視察ニ赴カレタシ自分ハ總督ヘ打電シ御世話サス可シトノ事  
ニ小生「今回ハ浪人トナレル小生ノ一私人ノ旅行ナレバ旅程モ確  
定シ得ル譯ニアラズ仍テ是非佛領印度支那見物ニ來ル可シ但シ總  
督ノ御客トナルハ迷惑ナレバソレハ平ニ御辭退致シタシト申置ケ  
リ

は(ト)

は(ト)

右約束モ在リ小生適當ノ機會ニ「河内」見物ニ赴ク事トセリ  
御含ミ置キ願ヒ度

次テ同大使ハ話頭ヲ轉ジテ日本ノ國情ヲ質問シタルニ付我國ノ經  
濟力財政力ノ歐米排日一派ノ宣傳スルガ如キモノニアラズト説示  
シタルガ其節同大使ヨリ「池田藏相ハ「三井」ノ人ナルガ如何ナ  
ル事情ニテ難局ニ當ル事トナリタルヤト反問セルニ付小生ハ其質  
問ハ日本ノ政情ニ迂遠ナル證左ナリ池田氏ハ今ヤ全然三井ト關係  
ナク金融産業方面ノ實際ニ通ジ其人物識見彼ノ人ヲ措イテ外ニナ  
キ故起用サレタル次第ナリ、  
尙、  
「英佛ノ盟約ハ實ニ鞏固ヲ加エツツアリ、若シ獨伊ノ「ファシミ」

外務省

國ガ挑戦シ來リ英佛兩國ガ已ヲ得ズ干才ヲ執リテ立ツニ至ラバ米  
國モ又立ツ事ヲ確信ス」ト言ヘルニ付此ノ點間違ヒアリテハト存  
シ小生念ヲ押シタルニ「別ニ祕密條約アリト云フニアラズ又英佛  
ガ開戦スルト同時ニ米モ參戦ストハ申サズ只必ズ或ル時機ニハ米  
モ又干才ヲ執リ同一戰線ニ立ツ事ヲ確信スト答エタルニ付小生重  
ネテ「然ラバ全然千九百十四年ノ大戰ト同様ニアラズヤト反問ス  
レバ「伊太利ノ場合ヲ除イテハ全然同一ナリト確答致シ候

は(ト)

一母太味、鬱合、糲トテハ全然同一、七、イ、籩、答、庭、心、糲  
 木、一、然、ハ、全、然、于、此、百、十、四、争、ハ、大、彈、イ、同、糲、ニ、テ、ス、イ、豆、問、ス  
 子、又、于、木、ハ、降、リ、同、一、彈、糲、ニ、立、ウ、事、ハ、籩、計、ス、イ、答、ニ、ス、ハ、ニ、竹、小、主、重  
 衣、開、彈、ス、ハ、イ、同、糲、ニ、米、子、籩、彈、ス、イ、ハ、申、セ、ス、只、心、ス、返、ハ、糊、糲、ニ、ハ、米  
 心、小、主、念、ハ、世、心、ス、ハ、ニ、一、眼、ニ、細、密、糲、際、テ、リ、イ、云、ク、ニ、テ、ス、又、英、冊  
 圖、子、又、立、ウ、事、ハ、籩、計、ス、一、イ、言、ハ、ハ、ニ、竹、扯、ハ、濕、間、糲、ヨ、マ、リ、テ、ハ、イ、音  
 圖、衣、將、彈、心、來、リ、英、冊、兩、圖、衣、曰、ク、髣、ス、于、木、ハ、降、リ、テ、立、ウ、ニ、至、ク、ハ、米

五(三)